

決 算 の 概 要

(1) 決算額の比較

本年度決算額と前年度に対する比較増減の主なものは、次のとおりである。

① 事業活動収入

生徒納付金	生徒数 120 名増の 1,088 名(高校+127 名、中学△7 名)により 461,365 千円となった。前年度比 114.6% (58,985 千円増額) 内授業料減免(補助金振替分) R4 52,424 千円 ⇒ R5 60,172 千円
補助金	経常費等補助金 526,868 千円 前年度比 103.1% (16,047 千円増額) (授業料減免、物価高騰、外国語教育、サポートスタッフ補助金等) 内：県経常費補助金 460,246 千円 前年度比 102.1% (9,656 千円増) (高校：438,887 千円、中学：21,359 千円) 一人当り単価：高校 419 千円 前年度比 90.0% (46,779 円減額) 中学 547 千円 前年度比 113.0% (63,111 円増額)
資産運用収入	受取利息・配当金は 96,268 千円。 前年度比 99.8% (135 千円減額)

以上の結果、事業活動収入合計は 1,119,881 千円となった。前年度比 108.5% (87,985 千円の増収)であった。

② 事業活動支出

人件費	652,838 千円 (給与等ベースアップ・昇給を含む) となった。前年度比 100.5% (3,787 千円の増額)
教育研究経費	185,277 千円。前年度比 95.3% (9,013 千円の減額) 奨学費 28,227 千円。前年度比 115.2% (3,735 千円の減額) ○ 特待生 特 A 93 名、特 B (新入生) 5 名 ○ 兄弟姉妹 中学 7 名、高校 71 名 他 ※ 対授業料比率 7.3%
管理経費	30,616 千円。前年度比 89.9% (3,438 千円の減額) 補助活動費 6,577 千円を計上 (スクールバス経費△6,595 千円他)

以上の結果、事業活動支出合計は 868,731 千円となった。前年度比 98.9% (9,010 千円の減額)

③ 基本金

第 1 号基本金において今年度の組入額は中学の部は 205 千円、高校の部は 20,356 千円 (建物 3,121 千円、備品 5,494 千円、建設仮勘定 11,297 千円他) 計 20,561 千円であった。その結果、前年度繰越額 5,086,780 千円とあわせ 5,107,341 千円となった。第 4 号基本金は 18,000 千円を取崩したことにより 65,000 千円となった。

④ 翌年度繰越収支差額

以上の結果、基本金組入前当年度収支差額 251,150 千円から基本金 20,560 千円を組み入れたことにより当年度収支差額は 230,589 千円となった。結果、翌年度繰越収支差額は前年度繰越収支差額 2,060,809 千円と基本金取崩額 18,000 千円に当年度収支差額を加え、2,309,399 千円となった。